令和７年度　決算概況

令和８年８月２７日（木）

市長定例記者会見

一般会計

歳入決算額	7,164億 5,600万円
歳出決算額	7,057億 8,000万円
実質収支額	68億 8,100万円

決算規模は、令和6年度に次いで過去2番目

歳入の主な特徴　[一般会計]

		前年度比	
●市税収入	3,121億 8,500万円	207億 600万円	7.1%増
●地方特例交付金	20億 200万円	▲87億 5,200万円	81.4%減
●市債	589億 6,300万円	▲209億 2,900万円	26.2%減

歳出の主な特徴　[一般会計]

		前年度比	
●義務的経費	3,947億 7,500万円	188億 3,900万円	5.0%増
●投資的経費	871億 2,300万円	▲250億 3,300万円	22.3%減
●その他の経費	2,238億 8,200万円	▲47億 8,000万円	2.1%減

〈内訳〉
- 人件費　42億1,600万円の増
- 扶助費　134億7,700万円の増
- 公債費　11億4,600万円の増

特別会計

国民健康保険事業特別会計ほか１２会計

歳入決算額	3,352億　600万円
歳出決算額	3,320億 1,600万円
実質収支額	31億 4,000万円

公営企業会計

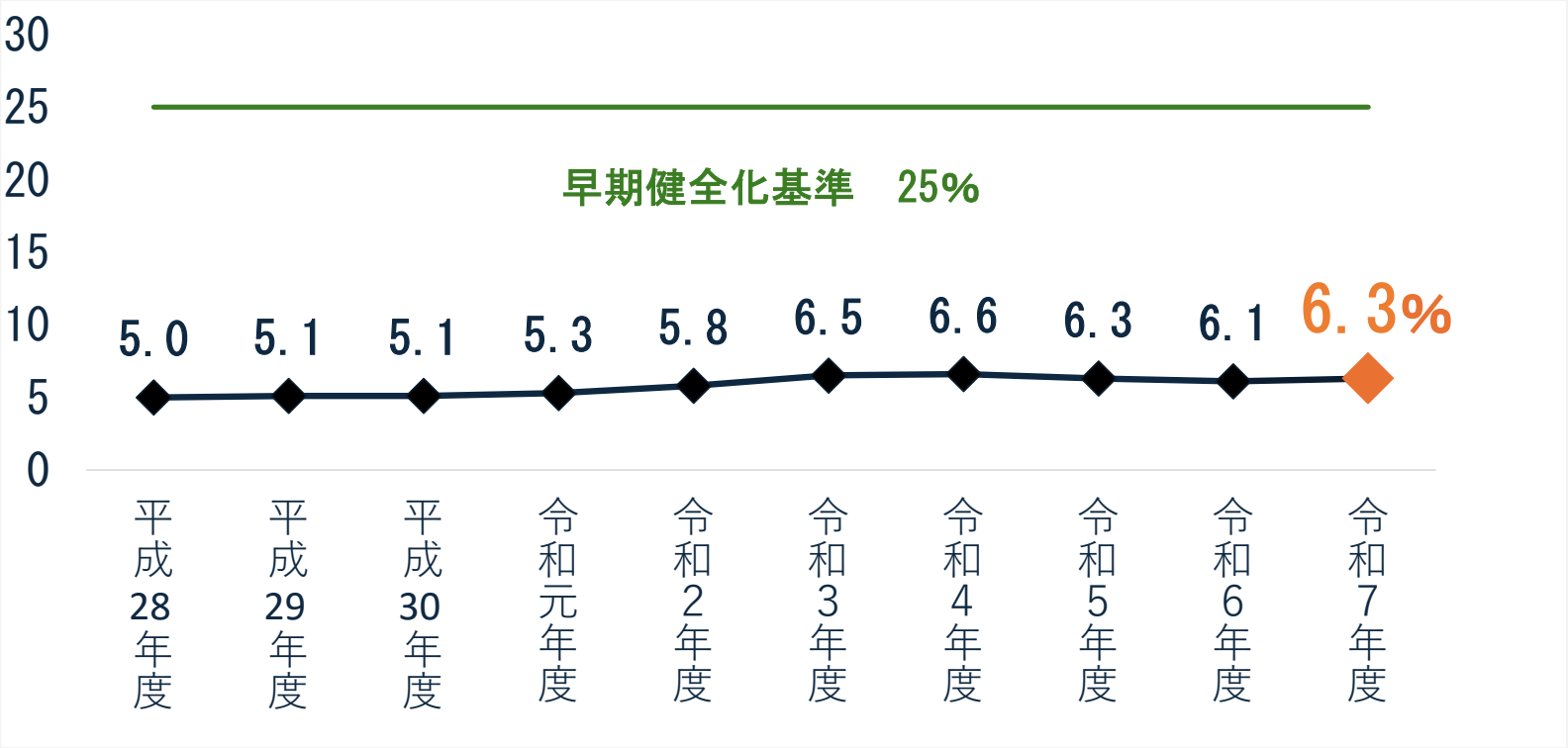
	●水道事業会計	●病院事業会計	●下水道事業会計
事業収益	308億2, 400万円	268億5, 700万円	250億8, 200万円
事業費用	272億5, 400万円	287億9, 700万円	243億6, 000万円
当年度損益	35億7, 000万円	▲19億4, 000万円	7億2, 200万円

（各企業会計　全て税抜）

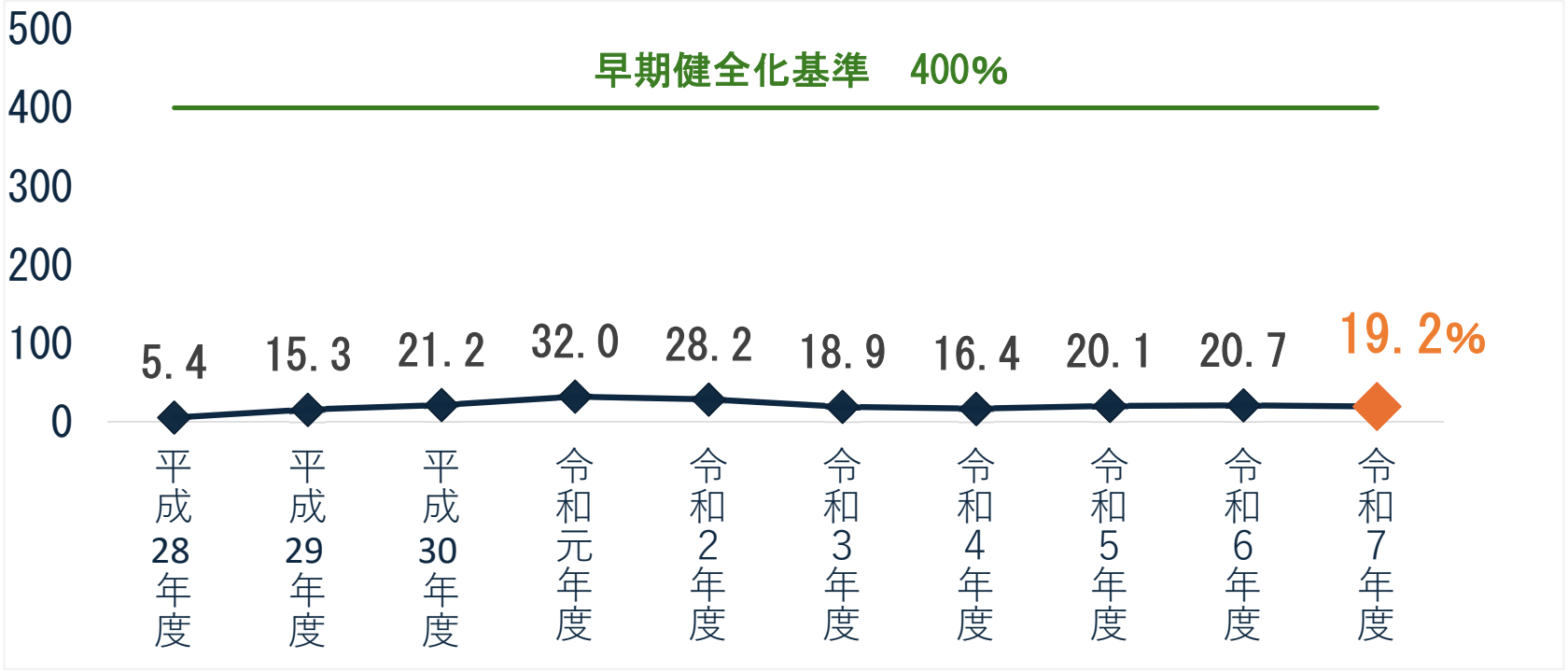
財政健全化判断比率等

●実質赤字比率、連結実質赤字比率は　いずれも該当なし

●実質公債費比率　6.3%



●将来負担比率　19.2%



●資金不足比率

・９企業会計のいずれも 資金不足は発生していない